



第1回 YAMAGUCHI 消化器疾患研究会を
開催します!

- 後期の新入職員研修を行いました

12月
2023

第1回 YAMAGUCHI 消化器疾患研究会を開催します

(一財) 防府消化器病センター 病院長 三浦 修

防府消化器病センターでは、コロナ禍の影響を受けるまで毎月一度、合計 609 回の「防府消化器疾患研究会」を開催してきました。病院創立の昭和 40 年代から、胃がん早期診断のために、胃 X 線診断における二重造影法の応用、これに並行していわゆる胃カメラの時代からファイバースコープを経て、さらに電子スコープの導入と、診断方法、診断技術を向上させてきました。

最近では、画像強調観察や拡大内視鏡による質的診断の向上、治療手段や術式への応用、そして手術や内視鏡切除標本の病理組織的な検討と術前画像診断へのフィードバックなど、先輩たちが築いてきた一例一例の蓄積は、現在の胃がん・大腸がん診断への大きな財産となっています。

今までの「防府消化器疾患研究会」を、今回「第1回 YAMAGUCHI 消化器疾患研究会」として再開するにあたり、地域の先生方との連携の性格をより深め、当院での現地参加ばかりでなく web を併用することで、防府市内や県内外の先生方にも気軽に参加していただければと考えています。講師の先生方も広く全国からお呼びすることで、最新の知見や治療方法、珍しい症例などに接する機会を増やしていただき、より身近な場での意見交換や研修の場になるよう企画してまいります。

第1回は、来たる 12 月 22 日（金）を予定していますが、今後は年に 3-4 回開催したいと考えていますので、ご都合に合わせてご参加いただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

開催概要

日時 : 2023 年 **12 月 22 日 (金)** 18:45~20:00

形式 : ハイブリッド形式で開催

場所 : 防府消化器病センター 5 階 会議室

内容 : 情報提供 18:45~19:00



製品紹介 : 富士フィルムメディカル株式会社

Opening Remarks : 防府消化器病センター 病院長 三浦 修

【SESSION1】 19:00~19:15

『直腸 NET の一例』

藤原 純子 先生 防府消化器病センター 消化器内科部長



【SESSION2】 19:15~20:00

『EB ウイルス関連胃がんの臨床像』

柳井 秀雄 先生 防府消化器病センター 臨床研究部長



Closing Remarks : 防府消化器病センター 副院長 外山 栄一郎

防府消化器疾患研究会が 発足された経緯をご紹介します

昭和44年12月に同会が発足した経緯を、当時の長崎進理事長が昭和59年に執筆した記事から抜粋してご紹介します。



第300回記念(平成7年3月16日)於 防府医師会館
最前列中央が長崎進理事長(当時)

防府に月例の消化器疾患研究会を

※昭和59年9月1日発行「防府医師会報」第170号より抜粋

長崎 進

徳山、宇部ではすでに胃と腸の会が発足していた。宇部では、当時山口大学第一内科の中村克衛先生、放射線科の藤田良樹先生を中心に、月例会があり、私達も時折り症例を持って出席させて貰っていた。

昭和43年に、萩市の都志見病院と防府胃腸病院とで交互に研究会を行っていたが、これは同好会的なものであった。

昭和44年11月、宇部で比較的大きな研究会—山口県消化器疾患研究会であったと思う—に出席、例の通り、症例検討会の厳しさを味わった。その帰路、山口県立中央病院の中村功先生と、防府にも月例の消化器疾患の研究会を是非つくろうということになった。

昭和44年12月に第1回、翌年の1月の第2回の研究会を防府胃腸病院の外来ホールで開催し、山口大学病理学教室の細川教授にも出席していただいた。

第3回は、山口県立中央病院の内科外来をお借りし、以後、交互に会場をかえていたが、毎回、会場の準備が面倒であった。末兼先生のお骨折りで、防府グランドホテルの6階ホールを、月1回第3木曜日の夜にお借りすることになり、昭和45年7月(第8回)の例会より会場を移した。

その時の会合で、胃腸疾患ばかりでなく、

将来は、消化器系総べての問題を話し合うという意味で防府消化器疾患研究会という名称をつけることに決まった。その他、気軽に何でも話し合える会にすること、会の経費は会員の会費で醸出し賄うこととし、シャウカステン、プロジェクターも、これらの会費より購入した。

防府グランドホテルでの月例会は、医師会館が新築されるまで続き、昭和48年5月(第42回)より医師会館の講堂に移り、現在に至っている。

初期には、毎回、前もってテーマを決めていたが、最近では、症例検討が主になっている。

また、時には研究会の時間を半分にし、後半の時間で、夏の納涼ビールパーティ、暮の忘年会を行い、会員の親睦、意志の疎通をはかったこともあった。

以上が、防府消化器疾患研究会の発足、経過の概要である。過去のことより、現在どんな仕事をしているのか、将来どんな活動をしていくのかが重要なことは言うまでもない。

最近、段々とマンネリ化の傾向は否めない。現在のままを継続するのも、それなりの意義はあると思うが、新しい発展のためには、若い先生方の新しい感覚とエネルギーを、是非持ち込んでいただきたいと思う。

Information

今年4月以降に入職した職員を対象に 後期の新入職員研修を行いました

すでに現場で活躍しており、普段の実践を振り返りながら学ぶ場となりました。最後に、病院長から「One TEAM」を目指すため、当院の57年の歴史や創設された先生方の思いを伝え、病院長補佐からは倫理を交え『ワンチームで目指す地域医療への貢献』というテーマで講義がありました。これから新入職員とワンチームで共に頑張ってください。

一人ひとりの考え方は同じではない。
ワンチームとして同じ方向性を持つためには、共通言語を持つこと、共通理解にマニュアルが必要であることを学んだ



理念やロゴマークの中に、地域の方に対する貢献や信頼される病院への思いが込められていることがわかった

12月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	三浦	釘宮	三浦	-	-	外来は休診ですが、医療機関からのご紹介患者さんのみ常勤医師が対応します。
	2診	外山	-	-	外山	外山	
	3診	釘宮	奥田	釘宮	奥田	奥田	
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾	大平	
	6診	藤原	大平	-	大平	佐伯	
午後		丸岡	平田	休診	休診	交代制	休診

診療日時	受付時間	診療時間
午前（月～金）	8:00～11:00	8:30～
午後（月・火・金）	13:30～16:30	14:00～

※都合により代診になる場合があります。

※水曜日、木曜日の午後は休診です。

※出張等で担当医が不在の場合もありますので、受付またはお電話でお問い合わせください。

一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL: 0835-22-3339 (代表)

【電車・バス】JR 防府駅よりバス2分 防府市役所前下車またはJR 防府駅より徒歩10分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから10分

公式サイト



<https://www.hofu-icho.or.jp>

Instagram



Editorial Note

12月を迎えました。当院の創立記念月ということもあり、防府消化器病センターにとって、12月は特別な時となっています。創立時のミッション、パッション、そして選択されたアクションの結果として今に至っていることに思いを馳せ、あらためて初心に立ち返る機会にしたいと思います。わたくしたちは、その形を変えながらも、現在を未来に繋いでいく役割を担っています。よりよい将来へ向けてワンチームで歩んでまいりたいと思います。今年一年間大変お世話になりました。皆様に感謝申し上げます。

事務局長 栗林 左知